

さいごに

平成17年4月より、既存の県有施設の省エネルギー改善提案をするグループとして、総務学事課にインハウスエスコグループが誕生しました。県には、職員を対象とした「提案者事業実施制度（庁内ベンチャー制度）」があり、本グループは、その採択を受けた2年間の時限組織です。

本グループでは、「インハウス（組織内の）エスコ（省エネルギー提案）事業」により、施設の省エネルギー活動に即したハード面の改善提案を行ってきました。しかも改善提案にとどまらず、室内環境の改善や削減効果額の計測など、施設全般にわたり包括的に支援することに心がけてきたところです。

一方で、建物の新築が伸び悩み、既存施設を如何に有効に、長く、賢く使用することが求められています。そうした中、民間への「エスコ事業」の掘り起こしとして、県内の建設業者に対し、施設の健康を見守る本県版エスコ事業者の意識化を図るため、本事業の取組内容を随時公開していくとともに情報提供や講習会も実施しました。

本冊子にはインハウスエスコ事業で取り組んだ少額な資金で大きな光熱水費を削減した省エネ手法の開拓を行った2年間の事業成果と削減手法をまとめあげたもので、類似の施設や同様の設備を有する施設管理者及び技術力を有する県内建設業関係者に省エネルギー推進の参考になればと思っています。

おかげさまで、2ヶ年度におけるインハウスエスコ事業も無事終了を迎え、当初の予想をはるかに超えた光熱水費削減を図ることができました。これも一重に、グループ員からの削減提案内容を信頼していただき、改善工事を実施していただいた施設管理者のご理解の賜物と心から御礼申し上げます。またご支援くださった関係者のみなさん、本当にありがとうございました。

インハウスエスコグループリーダー 工藤 勝正

青森県総務部総務学事課

インハウスエスコグループメンバー

主幹（GL）工藤 勝正

主 査 横山 忠祥

主 査 今 正秀

主 査 宮田 久子